

## 障害者総合福祉法の制定を求める意見書

2011年8月30日、内閣府・障がい者制度改革推進会議総合福祉部会は、1年半にわたる検討の結果、「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」をまとめました（以下、「骨格提言」）。

この「骨格提言」は、2010年6月に、障害者権利条約の批准を目標とした国内法整備についての閣議決定にもとづいて策定されました。

よって町田市議会は、国がその責任において、障がいのある人とその家族の暮らしや社会参加を支えるとともに、町田市の障がい施策の拡充が図れるよう、「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」にもとづき、新たな「障害者総合福祉法」を制定することを求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。